

(公立みつぎ総合病院)

尾道市新公立病院改革プラン（数値目標達成状況）

1 経営の効率化に係る数値目標の達成状況

(1) 収益改善に係るもの

	令和元年度 (実績)	令和2年度 ① (プラン)	令和2年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	令和2年度結果												
経常収支比率 (%)	98.5	100.0	97.8	▲ 2.2	B	費用面では、全面的に院外処方としたことによる薬品購入の減少や、正規職員数が前年に比して20名減少したことによる給与費の減少等によって医業費用が減少した。収益面では、薬剤師による入院患者への服薬指導、服薬支援などの薬剤管理指導に努め、患者サービスの向上と収益確保に努めた。一方で、新型コロナウイルス感染症に係る受診控え等による入院・外来患者数の減少や、感染防止対策として通所系サービスの施設利用を制限したことによる通所者数の減少等によって医業収益が減少した。その結果、経常収支比率（▲2.2%）、医業収支比率（▲3.0%）ともに目標を下回った。												
医業収支比率 (%)	95.6	97.0	94.0	▲ 3.0	B	医師確保については、正規の常勤医師は1名増、1名減（令和元年度末に定年退職し会計年度任用職員常勤医師へ移行）で増減はなく医療体制維持に努めた。 【参考】 <table><thead><tr><th></th><th>令和元年度</th><th>令和2年度</th><th>増減</th></tr></thead><tbody><tr><td>入院延患者数</td><td>77,721人</td><td>74,512人</td><td>▲ 3,209人</td></tr><tr><td>外来延患者数</td><td>136,886人</td><td>125,238人</td><td>▲11,648人</td></tr></tbody></table>		令和元年度	令和2年度	増減	入院延患者数	77,721人	74,512人	▲ 3,209人	外来延患者数	136,886人	125,238人	▲11,648人
	令和元年度	令和2年度	増減															
入院延患者数	77,721人	74,512人	▲ 3,209人															
外来延患者数	136,886人	125,238人	▲11,648人															

(注) A：目標どおり達成 B：概ね達成（95%以上） C：未達成（95%未満）

(公立みつぎ総合病院)

(2)経費削減に係るもの

	令和元年度 (実績)	令和2年度 ①(プラン)	令和2年度 ②(実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	令和2年度結果
職員給与費対医業収益比率 (%) (病院のみ)	70.1	67.1	72.7	5.6	C	<p>職員給与費対医業収益比率(病院のみ+5.6%・病院事業全体+3.7%)は、正規職員数が減少(前年比▲20人)したことにより、給与費が1億200万円減少したものの、入院、外来患者数の減少により医業収益が減少し目標を下回った。</p> <p>材料費対医業収益比率(▲2.3%)は、全面的に院外処方対応としたことで薬品費が減少し、目標達成となった。薬剤師による病棟薬剤管理業務をより充実させ、収益確保に努めている。</p> <p>減価償却費対医業収益比率は、前年度行った医療機器の更新及び空調設備改修工事の償却が始まったことにより目標を下回った。電気料金等削減額は、平成29年度に病院照明器具LED化は完成しており、目標を達成している。</p>
職員給与費対医業収益比率 (%) (病院事業全体)	71.4	69.5	73.2	3.7	C	
材料費対医業収益比率 (%)	10.2	10.9	8.6	▲ 2.3	A	
減価償却費対医業収益比率 (%)	6.2	6.4	6.9	0.5	C	
院内照明器具LED化による削減(千円)	6,000	6,000	6,000	0	A	

(注) A:目標どおり達成 B:概ね達成(95%以上) C:未達成(95%未満)

(公立みつき総合病院)

(3)収入確保に係るもの

	令和元年度 (実績)	令和2年度 ①(プラン)	令和2年度 ②(実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	令和2年度結果												
入院延患者数(人)	77,721	78,110	74,512	▲ 3,598	B	<p>入院延患者数(▲3,598人)、入院一日当り患者数(▲9.9人)は、目標を下回り概ね達成となった。</p> <p>外来延患者数(▲18,678人)、外来一日当り患者数(▲30.0人)は、新型コロナウイルス感染症に係る受診控え等により患者数が減少し、目標を下回り未達成となった。</p> <p>病床利用率(▲4.1%)は、昨年度より下がったが概ね達成となった。</p> <p>平均在院日数(19.3日)、看護職員夜間16対1配置加算2、医師事務作業補助体制加算50対1、特別な療養環境の見直しともに目標達成となった。</p> <p>※医師事務作業補助体制加算については、平成30年度から50対1に変更している。</p> <p>【参考】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院単価</td> <td>33,523円</td> <td>33,954円</td> <td>431円</td> </tr> <tr> <td>外来単価</td> <td>7,854円</td> <td>7,223円</td> <td>▲631円</td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度	令和2年度	増減	入院単価	33,523円	33,954円	431円	外来単価	7,854円	7,223円	▲631円
	令和元年度	令和2年度	増減															
入院単価	33,523円	33,954円	431円															
外来単価	7,854円	7,223円	▲631円															
入院一日当り患者数(人)	212.4	214.0	204.1	▲ 9.9	B													
外来延患者数(人)	136,886	143,916	125,238	▲ 18,678	C													
外来一日当り患者数(人)	520.5	537.0	507.0	▲ 30.0	C													
病床利用率(%)	88.5	89.2	85.1	▲ 4.1	B													
平均在院日数(日)	19.6	21.0 日以内	19.3	▲ 1.4	A													
看護職員夜間16対1配置加算2	加算有	加算有	加算有	加算有	A													
医師事務作業補助体制加算40対1(平成30年度から50対1に変更)	加算有	加算有	加算有	加算有	A													
特別な療養環境の見直し(千円)	16,393	9,600	13,744	4,144	A													

(注) A: 目標どおり達成 B: 概ね達成(95%以上) C: 未達成(95%未満)

(公立みつぎ総合病院)

(4) 経営の安定性に係るもの

	令和元年度 (実績)	令和2年度 ① (プラン)	令和2年度 ② (実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	令和2年度結果
企業債償還利息対医業収益比率 (%)	0.5	0.5	0.5	0.0	A	企業債償還利息対医業収益比率、企業債残高 (▲353百万円) は目標を達成した。減価償却費 (+4百万円) については、概ね達成となった。
企業債残高 (百万円)	1,539	1,841	1,488	▲ 353	A	
減価償却費 (百万円)	375	395	399	4	B	

(注) A : 目標どおり達成 B : 概ね達成 (95%以上) C : 未達成 (95%未満)

(公立みつぎ総合病院)

2 医療機能等指標に係る目標値の達成状況

	令和元年度 (実績)	令和2年度 ①(プラン)	令和2年度 ②(実績)	対プラン増減 ②-①	達成度 (注)	令和2年度結果
紹介延患者数(人)	2,688	2,822	2,507	▲315	C	<p>紹介延患者数(▲315人)、救急延患者数(▲757人)は目標を下回り、透析延患者数(▲52人)は概ね達成となった。</p> <p>リハビリテーションセンター病床利用率(▲6.9%)は、入院患者数の減少により目標を下回った。</p> <p>みつぎの苑入所利用率(▲1.7%)は概ね達成となったものの、新型コロナウイルス感染防止対策として通所系サービスの利用を制限したことにより、みつぎの苑通所リハビリテーション延利用者数(▲2,795人)、デイサービスセンター延利用者数(▲1,493人)は目標を下回った。</p> <p>特養ふれあい利用率(▲4.7%)は、昨年より利用率が1.3%増加したことにより概ね達成となった。</p> <p>今後も入退所調整を効率的に行い利用率の向上に努める。</p> <p>ケアハウス利用率(+1.1%)、グループホーム利用率(+0.1%)は目標を達成した。</p> <p>訪問看護ステーション「みつぎ」延訪問回数(▲963回)、ホームヘルプステーション延訪問回数(▲2,959回)は、利用者の入院、入所により訪問回数が減少し未達成となった。</p> <p>介護予防センター延利用者数(+400人)は、目標を達成した。</p>
救急延患者数(人)	2,162	2,460	1,703	▲757	C	
透析延患者数(人)	7,815	7,558	7,506	▲52	B	
リハビリテーションセンター病床利用率(%) (定員19床)	84.1	89.5	82.6	▲6.9	C	
みつぎの苑入所利用率(%) (定員150人)	96.1	97.3	95.6	▲1.7	B	
みつぎの苑通所リハビリテーション延利用者数(人)	9,534	9,855	7,060	▲2,795	C	
特養ふれあい利用率(%) (定員100人)	92.0	98.0	93.3	▲4.7	B	
ケアハウス利用率(%) (定員30人)	96.8	93.3	94.4	1.1	A	
グループホーム利用率(%) (定員18人)	99.6	99.4	99.5	0.1	A	
デイサービスセンター延利用者数(人)	4,110	4,378	2,885	▲1,493	C	
訪問看護ステーション「みつぎ」延訪問回数(回)	8,437	9,139	8,176	▲963	C	
ホームヘルプステーション延訪問回数(回)	8,154	9,510	6,551	▲2,959	C	
介護予防センター延利用者数(人)	2,834	2,270	2,670	400	A	

(注) A: 目標どおり達成 B: 概ね達成(95%以上) C: 未達成(95%未満)